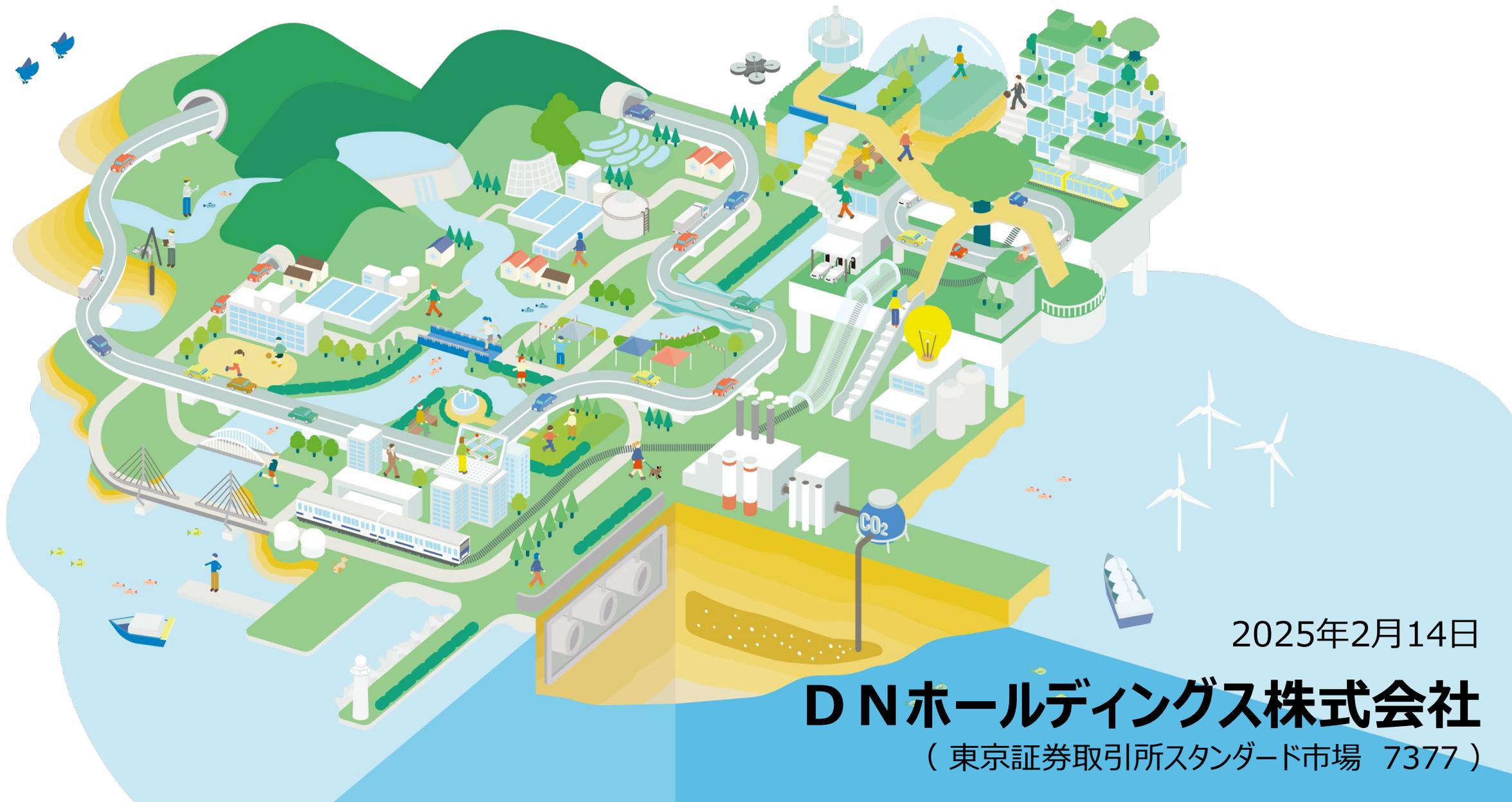


# 2025年6月期第2四半期（中間期）決算補足資料



2025年2月14日

**DNホールディングス株式会社**

（東京証券取引所スタンダード市場 7377）

# 第2四半期（中間期）決算 業績ハイライト

## はじめに

当社は、2021年7月14日付で共同株式移転の方法により、大日本コンサルタント株式会社及び株式会社ダイヤコンサルタントの共同持株会社として発足いたしました。今期は設立4期目となります。

## ポイント

- 売上高は、期首から潤沢な業務量を確保したことが奏功し、前年同期と比較して増収となりました。
- 利益面は、売上高の増加に伴い売上総利益も増加し、前年同期と比較して増益となりました。

（単位：百万円）

区分	2024年6月期	2025年6月期	前年同期比		通期業績予想	
	中間期実績	中間期実績	増減	比率	計画	進捗率
売上高	14,428	17,442	3,014	120.9%	36,500	47.8%
営業利益（△損失）	△556	932	1,488	—	2,450	38.1%
経常利益（△損失）	△543	936	1,479	—	2,500	37.4%
親会社株主に帰属する 中間純利益（△損失）	△424	608	1,032	—	1,740	35.0%
1株当たり中間純利益（△損失）	△52円63銭	75円04銭	127円67銭	—	214円89銭	34.9%

注：記載金額は単位未満を切り捨てて表示しています。

# 第2四半期（中間期）決算 受注・売上状況（事業別）

## ポイント

- 受注高（事業別）は、地質調査事業が前年同期より若干下回るものの、両事業合計の受注高・売上高ともに前年同期を上回り、順調に推移しています。

## 受注・売上状況

（単位：百万円）

事業区分	受注高				売上高			
	2024年6月期 中間期実績	2025年6月期 中間期実績	前年同期比 増減	前年同期比	2024年6月期 中間期実績	2025年6月期 中間期実績	前年同期比 増減	前年同期比
建設コンサルタント事業	14,464	17,046	2,581	117.8%	11,815	14,806	2,991	125.3%
地質調査事業	2,461	2,171	△289	88.2%	2,612	2,636	23	100.9%
合計	16,926	19,218	2,292	113.5%	14,428	17,442	3,014	120.9%

注：記載金額は単位未満を切り捨てて表示しています。

## 事業内容

事業区分	主要業務	主要な会社名
建設コンサルタント事業	社会資本整備に関するコンサルタント業務のうち、調査・計画・設計・工事監理など	大日本ダイヤコンサルタント株式会社 Nippon Engineering-Vietnam Co., Ltd. NEテクノ株式会社 株式会社ウエルアップ
地質調査事業	地質・地盤・地下水・資源の調査・解析	大日本ダイヤコンサルタント株式会社 有限会社エーシーイー試錐工業

# 第2四半期（中間期）決算 受注・売上状況（顧客別）

## ポイント

- ▶ 受注高（顧客別）は、昨年好調だった電力関連会社等が前年同期を下回るものの、中央省庁、地方自治体が前年同期を上回り、国内事業全体としては、受注高・売上高ともに順調に推移しています。

## 受注・売上状況

（単位：百万円）

事業区分	受注高			
	2024年6月期 中間期実績	2025年6月期 中間期実績	前年同期比 増減	前年同期比
国内事業	16,764	19,205	2,440	114.6%
◆ 中央省庁	4,016	6,879	2,862	171.3%
◆ 地方自治体	5,407	6,639	1,231	122.8%
◆ 高速道路会社	2,292	2,275	△17	99.2%
◆ 電力関連会社	2,149	661	△1,488	30.8%
◆ 民間その他	2,897	2,750	△147	94.9%
海外事業	162	13	△148	8.1%
国内・海外事業合計	16,926	19,218	2,292	113.5%

事業区分	売上高			
	2024年6月期 中間期実績	2025年6月期 中間期実績	前年同期比 増減	前年同期比
国内事業	14,268	17,344	3,075	121.6%
◆ 中央省庁	4,633	6,131	1,497	132.3%
◆ 地方自治体	4,811	5,399	587	112.2%
◆ 高速道路会社	1,354	1,681	327	124.2%
◆ 電力関連会社	1,337	1,325	△12	99.1%
◆ 民間その他	2,130	2,806	676	131.7%
海外事業	159	98	△61	61.6%
国内・海外事業合計	14,428	17,442	3,014	120.9%

注：記載金額は単位未満を切り捨てて表示しています。

# トピックス | 株式会社FLIGHTSへの出資について

大日本ダイヤコンサルタント株式会社は、ドローンを利用した橋梁点検分野で2019年11月より協業、2020年7月より業務提携している株式会社FLIGHTS（東京都渋谷区）に2025年1月30日付で出資を行いました。

□出資目的：連携強化によりドローン点検技術の普及をより加速させ、既存インフラの維持管理分野の新技术として育成し、ドローン点検市場の確保、利益拡大を図るため。

## □出資先会社の概要

会社名：株式会社FLIGHTS  
代表者：代表取締役 峠下 周平  
所在地：東京都渋谷区道玄坂1-19-12 道玄坂今井ビル6階  
設立：2016年3月4日  
URL：<https://flightsinc.jp/>  
事業内容：株式会社FLIGHTSは、建設業界の計測業務を対象に、ドローンなどの先進技術を活用したデジタル事業を展開しています。専門性の高い計測業務のデジタル化に求められる仕様を研究し、その研究開発の成果に裏付けられたソリューションの開発に取り組む点が特徴です。

## 株式会社FLIGHTS ホームページ

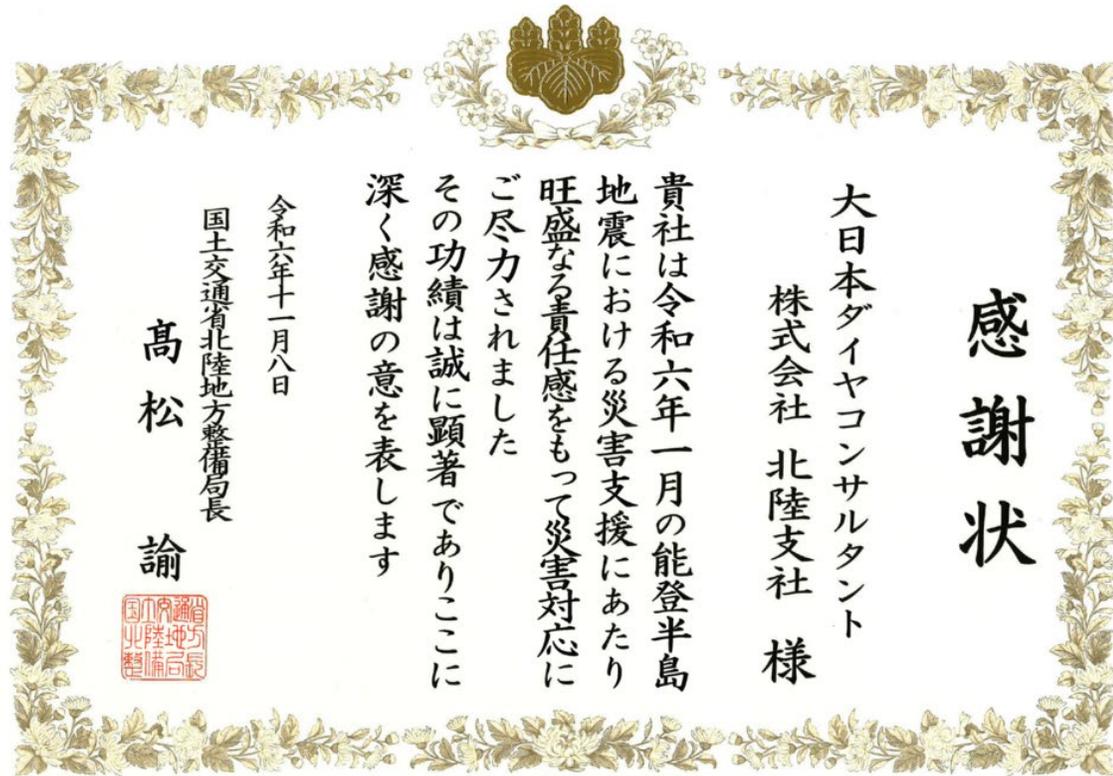


# トピックス | 能登半島地震における災害支援活動に対して感謝状を授与

大日本ダイヤコンサルタント株式会社は、北陸地方整備局より、令和6年1月の能登半島地震における災害支援活動に対して「感謝状」を授与されました。

能登半島地震への対応として、主に国土交通省や地方自治体からの要請を受けて災害調査、地質調査及び橋梁点検を担当しました。

また、国土交通省が中心となって立ち上げた道路復旧技術検討委員会の土工・トンネル・橋梁の合同ワーキンググループに専門技術者の委員として参加し、被災状況、崩壊メカニズムの解明、対応方針の決定等、地域の復興、安全な地域づくりに貢献しています。



# トピックス | 2024年度土木学会デザイン賞最優秀賞・優秀賞受賞

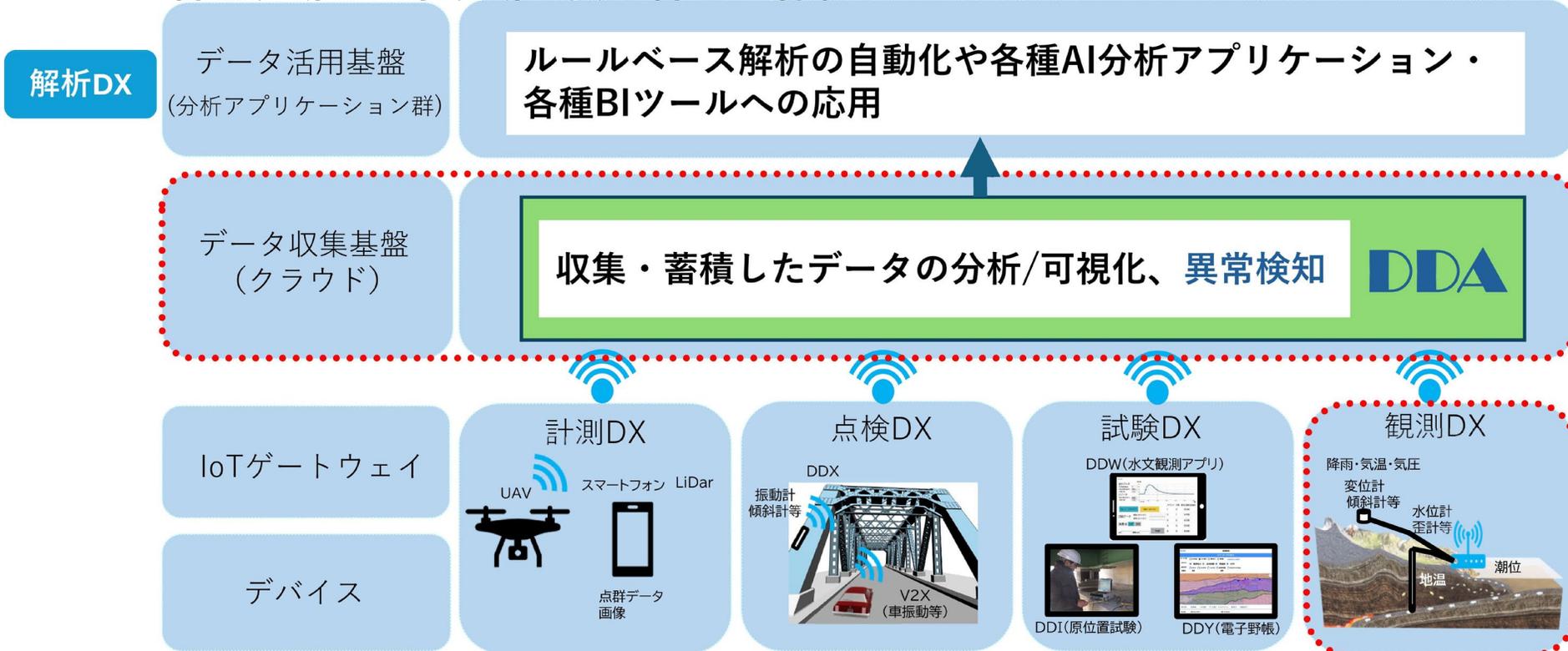


大日本ダイヤコンサルタント株式会社が設計を担当した「気仙沼湾横断橋」（宮城県気仙沼市、写真左）が2024年度土木学会デザイン賞最優秀賞を、また「天城橋」（熊本県上天草市～宇城市、写真右）が優秀賞を受賞しました。

※「土木学会デザイン賞」は公益社団法人土木学会景観・デザイン委員会が主催する顕彰制度です。

# トピックス | リアルタイムAIモニタリングシステム (DDA) の開発

予期せぬ異常をいち早く検知し、迅速に対応することが求められるトンネルや地すべりなどのインフラ管理現場や工事現場の安全管理で活躍！



※DDAとは「Dynamic Data AI Accumulator」の略称です。

## 特徴

- ・IoT × AIでリアルタイム監視：傾斜・変位量・歪・地下水位などを常時モニタリング
- ・異常検知と警告：異常を見つけると、即座に警告を出し対策を提案
- ・業務効率化：データ収集から解析まで自動化し、管理負担とコストを削減
- ・安全・安心な暮らしを支える：危険を未然に防ぎ、工事現場の安全とインフラの長寿命化に貢献

# サステナビリティ | 愛知県豊田市と連携協定を締結

## SDGs達成に向けたモニタリング及び 市政への反映に関する連携協定 締結式

豊田市 × 大日本ダイヤコンサルタント株式会社



大日本ダイヤコンサルタント株式会社は、愛知県豊田市と、SDGs 達成度評価指標を用いた豊田市のSDGs 達成度の詳細な評価・分析や、地域レベルでのSDGs 達成を加速させる仕組みづくりを行うため、「SDGs 達成に向けたモニタリング及び市政への反映に関する連携協定」を締結しました。

豊田市において、国際連合経済社会局（UN DESA）が主催する「国際首長フォーラム（International Mayors Forum）」を、2025年10月14日(火)～16日(木)の3日間に開催することが決定しています。当会議の日本での開催は初めてとなり、豊田市のSDGs 達成に向けた取り組みは、さらに注目されます。

調印式にて

左：大日本ダイヤコンサルタント株式会社代表取締役社長 原田 政彦

右：豊田市長 太田 稔彦 様

# サステナビリティ | コージェネ大賞2024民生用部門特別賞を受賞



内子龍王バイオマス発電所（愛媛県内子町）

大日本ダイヤコンサルタント株式会社は、財団法人コージェネレーション・エネルギー高度利用センターが主催する「コージェネ大賞2024」民生用部門において、「地域の木質資源を活用したコンパクトで持続可能なエネルギーと経済の循環モデル事業」が、特別賞を受賞しました。

■応募案件名：

「地域の木質資源を活用したコンパクトで持続可能なエネルギーと経済の循環モデル事業」

■応募申請者：

株式会社内子龍王バイオマスエネルギー  
有限会社内藤鋼業  
株式会社竹中工務店  
株式会社サイプレス・スナダヤ  
三洋貿易株式会社

**大日本ダイヤコンサルタント株式会社**

# 第2四半期（中間期）決算 連結貸借対照表

## 決算概要

（単位：百万円）

区分	2024年6月期 期末	2025年6月期 中間期末	前期比 増減	前期比	備考欄
流動資産	16,074	21,013	4,939	130.7%	主な内訳 ・受取手形及び売掛金：462百万円 引渡しが完了した受注業務のうち、未入金の金額 ・契約資産：17,758百万円 進捗度に基づく売上高に対する未入金の金額
固定資産	7,970	7,675	△295	96.3%	
資産合計	24,045	28,688	4,643	119.3%	
流動負債	8,150	13,020	4,870	159.8%	主な内訳 ・契約負債：1,042百万円 受注業務の引渡し前に入金された金額 （契約資産と相殺表示した後の金額）
固定負債	2,408	2,137	△270	88.7%	
負債合計	10,558	15,158	4,599	143.6%	経営統合に伴う金融機関からの資金調達残高 1年内返済予定：228百万円 1年超：629百万円
純資産合計	13,486	13,530	44	100.3%	
負債純資産合計	24,045	28,688	4,643	119.3%	

注：記載金額は単位未満を切り捨てて表示しています。

## 財務指標

自己資本比率	56.0%	47.1%	△8.9%	84.1%	流動資産増により総資産は4,643百万円増、一方で純資産は前期配当による利益剰余金減により純資産は微増（+44百万円）
1株当たり純資産	1,663円52銭	1,656円56銭	△6円96銭	99.6%	

# 第2四半期（中間期）決算 連結損益計算書

## 決算概要

（単位：百万円）

区分	2024年6月期 中間期	2025年6月期 中間期	前年同期比 増減	前年同期比	備考欄
売上高	14,428	17,442	3,014	120.9%	➤ 収益認識に関する会計基準の適用に伴い、進捗度に基づき売上高を計上
売上総利益	3,738	5,505	1,766	147.3%	建設コンサルタント事業 14,806百万円 地質調査事業 2,636百万円
販売費及び一般管理費	4,294	4,572	277	106.5%	➤ 給与水準の引き上げ等の積極的な人的投資を実施
営業利益（△損失）	△556	932	1,488	—	➤ 事業会社の合併に伴う統合関連費用の増加
経常利益（△損失）	△543	936	1,479	—	
親会社株主に帰属する 中間純利益（△損失）	△424	608	1,032	—	

注：記載金額は単位未満を切り捨てて表示しています。

## 財務指標

自己資本当期純利益率	△3.7%	4.5%	8.2%	—
総資産経常利益率	△2.4%	3.6%	5.9%	—

# 研究開発費・設備投資・減価償却費の状況（連結）

## ポイント

（研究開発費）

- ▶ 新たな成長ステージとサステナビリティ社会の実現に向けて、研究開発費の増加
- ▶ 防災・減災分野をはじめとする、事業会社の合併に伴うシナジー効果発現に向けた研究開発の実施

（設備投資）

- ▶ 事業会社の合併に伴うシステム関連の統合やテレワークを活用したオフィス環境の整備
- ▶ D Xを促進するための環境の整備

## 発生状況

（単位：百万円）

区分	2024年6月期 中間期実績	2025年6月期 中間期実績	前年同期比		通期計画 計画	通期計画 進捗率
			増減	比率		
研究開発費	83	130	46	155.7%	300	43.6%
設備投資	159	115	△44	72.1%	979	11.8%
減価償却費	199	194	△5	97.4%	416	46.7%

注：記載金額は単位未満を切り捨てて表示しています。

## 主な実施事項

- ▶ 本社におけるフリーアドレス化の実施
- ▶ 合併に伴う基幹システムの統合及び拠点事務所のネットワーク統合の実施

# 2025年6月期 業績見通し

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期純利益
通期計画	36,500	2,450	2,500	1,740

## 2025年6月期連結営業利益計画（詳細）

(単位)百万円	2024年 6月期 (実績)	2025年 6月期 (計画)	増減
売上高	34,131	36,500	2,368
原価・販管費	32,183	34,050	1,867
営業利益	1,948	2,450	502

### 【計画の前提】

- **売上拡大**  
経営資源の相互活用によるシナジー効果の創出  
脱炭素事業（風力・バイオマス・原子力発電関連業務）、  
自衛隊施設関連業務を見込んだ売上高の増加
- **売上原価・販売管理費の増加（人的投資）**  
売上高増加に伴う変動費増に加え、  
従業員に対する給与水準の引上げ、事業拡大に伴う人員  
増、福利厚生、教育訓練の充実、設備増強
- **事業拡大に向けた投資費用**  
インフラマネジメント手法の確立  
i-Construction BIM/CIM 生成AI技術等の研究開発  
研究開発成果の事業化 DX促進

# 2025年6月期 配当予想

## 配当予想

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	期末
通期計画	—	—	—	<b>70円</b>

## 配当方針

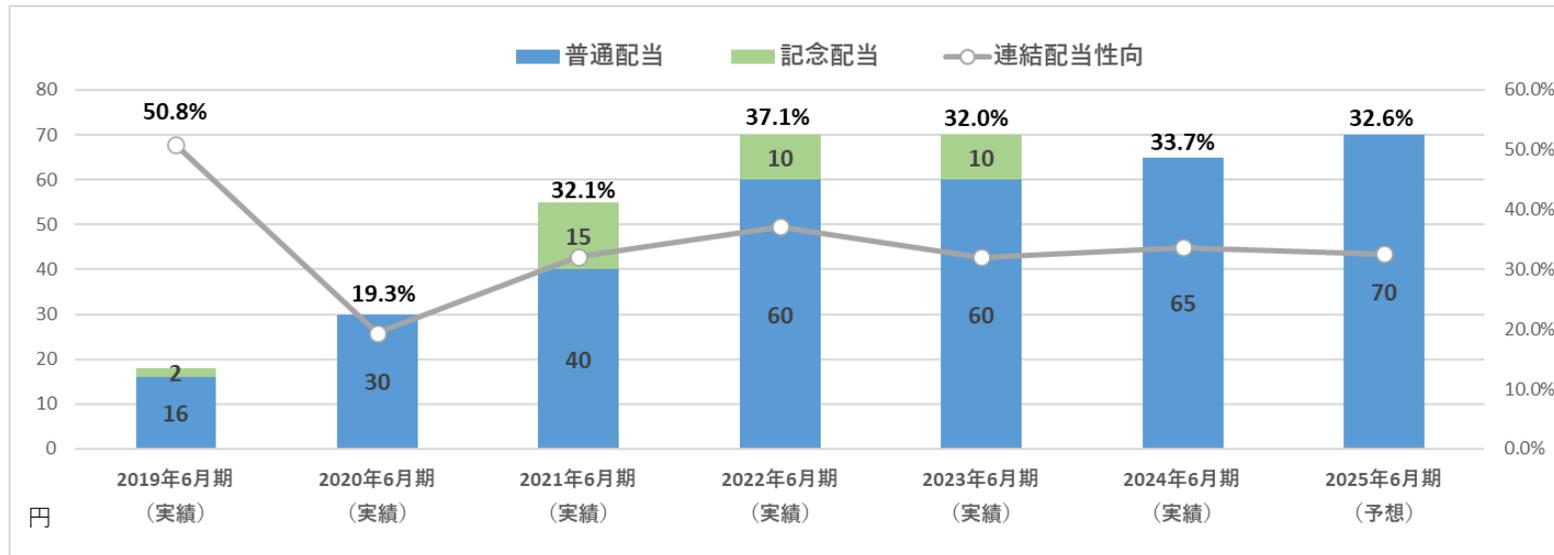
■ 長期にわたる安定的な経営基盤の確保と自己資本利益率の向上に努めるとともに、株主の皆様に対する安定的な配当の継続を基本とします。

■ 連結配当性向30%以上を当面のターゲットとして、株主の皆様への安定的な配当の継続に努めます。

■ 内部留保資金は、将来の事業展開を見据え、持続的成長に向けた戦略的投資、財務レバレッジの向上と財務健全性の確保、持続的・安定的な株主還元の項目にバランスを取りながら効果的に活用することで企業価値の向上を目指します。また、自己株式の取得は、機動的な資本政策の遂行を可能とすることなどを目的として、その必要性、財務状況、株価水準等を勘案して適宜実施します。

## 参 考

1株当たり配当金



当社は2021年7月14日付でテクニカル上場により東京証券取引所に新規上場したため、2021年6月期迄の実績値は、参考として大日本コンサルタント株式会社の配当金実績を示しています。  
2025年6月期の連結配当性向は、2024年8月9日に公表いたしました通期業績予想に基づき算定しています。

# 『統合報告書2024』を発行しました



DNホールディングス株式会社は、『統合報告書2024』を12月に発行しました。

企業理念「大地と空間、人と社会の可能性を引き出し、未来を拓く」のもと、サステナビリティ経営により、どのような方向を目指していくのか。SDGs への貢献だけでなく、社会課題を解決することによって自らの持続的な成長、企業価値の向上を実現するための基盤と戦略を、財務・非財務の両面から説明しています。

## 『統合報告書2024』の概要

- DNホールディングスについて：事業概要 | 建設コンサルタントとは | 震災への取り組み | あゆみ | 財務・非財務ハイライト
- 目指す未来（ビジョン）：トップメッセージ | 価値創造プロセス | 経営企画本部長メッセージ | 中期経営計画の振り返り
- 成長戦略：分野別事業紹介 | DX戦略 | 研究開発
- サステナビリティ経営：ESG | 取締役会議長メッセージ | 管理本部長メッセージ
- データセクション：財務データ | MD&A | 企業情報 | 新グループ会社紹介

WEBにて全文を  
ご覧いただけます。



# IRメールマガジン

投資家及び株主をはじめとするさまざまなステークホルダーの皆様に、当社をより一層ご理解・ご関心いただけるよう、最新のIR情報をタイムリーにお知らせします。

配信をご希望の方は、下記配信登録フォームより登録をお願いします。

URL : <https://www.dcne.co.jp/IR/mailmagazine>



メールアドレスをご登録いただいた皆様に対して、以下の情報をメール配信いたします。

- ・ T D n e t、 E D I N E Tを通じて公表した決算短信、有価証券報告書、適時開示等の情報
- ・ コーポレートサイトに掲載したニュースリリース等の情報
- ・ コーポレートサイトの一部新設、更新等の情報
- ・ その他、皆様へお知らせすべき情報

# 会社概要

名称	DNホールディングス株式会社	
英文名	DN HOLDINGS CO., LTD.	
所在地	東京都千代田区神田練塀町300番地	
設立日	2021年7月14日	
資本金	20億円	
事業内容	建設コンサルタント事業及び地質調査事業等を営む子会社等の経営管理及びこれらに附帯又は関連する一切の事業	
取締役	代表取締役社長執行役員	新井 伸博
	代表取締役副社長執行役員	野口 泰彦
	取締役副社長執行役員	原田 政彦
	取締役（監査等委員（常勤））	吉村 実義
	取締役（監査等委員（非常勤））	林田 和久
	取締役（監査等委員（非常勤））	井上 毅

# DNホールディングスグループ会社の概要

商号	本店所在地	設立年月	資本金	出資比率	決算期	事業内容
大日本ダイヤコンサルタント株式会社	東京都千代田区	1963年1月	13億99百万円	100%	6月30日	建設コンサルタント 地質調査
Nippon Engineering-Vietnam Co., Ltd.	ベトナム国 ホーチミン市	1996年11月	300 (Thousands of U.S. dollars)	100%	6月30日	CAD設計業務
NEテクノ株式会社	埼玉県さいたま市	2009年10月	20百万円	100%	6月30日	建設コンサルタント
有限会社エーシーイー試錐工業	北海道札幌市	1990年6月	3百万円	100%	5月31日	各種調査ボーリング
株式会社ウエルアップ	奈良県奈良市	1997年4月	50百万円	100%	3月31日	発注者支援業務 施工管理業務 点検業務
合同会社ふじおやまパワーエナジー	静岡県駿東郡小山町	2018年8月	10百万円	80%	3月31日	発電所の管理運営
株式会社清流パワーエナジー	岐阜県岐阜市	2015年11月	60百万円	50%	3月31日	エネルギーサービス
北の森グリーンエナジー株式会社	北海道 上川郡下川町	2024年5月	80.5百万円	33.2%	5月31日	発電所の管理運営



DNホールディングス



大日本ダイヤコンサルタント株式会社  
Dia Nippon Engineering Consultants Co., Ltd.



NIPPON ENGINEERING VIETNAM CO., LTD



NEテクノ株式会社  
NIPPON ENGINEERING TECHNO CO., LTD.

有限会社エーシーイー試錐工業



ふじおやまパワーエナジー  
Fujiyama Power Energy



SEIRYU  
POWER ENERGY  
清流パワーエナジー



# 株式状況（2024年12月31日現在）

## 株式状況

発行可能株式総数	39,000,000株
発行済株式総数	8,420,000株

## 大株主（上位10名）

株主名	持株数（千株）	比率（%）
D Nホールディングス社員持株会	823	10.08
光通信株式会社	580	7.11
D Nホールディングス社友持株会	437	5.36
株式会社北陸銀行	325	3.99
株式会社U H Partners 2	294	3.61
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	274	3.36
古河機械金属株式会社	190	2.33
株式会社三菱UFJ銀行	189	2.32
川田テクノシステム株式会社	172	2.11
富士前鋼業株式会社	165	2.02

注1 比率は、発行済株式（自己株式を除く。）の総数に対する持株数の割合を示しています。

注2 大株主の表には、当社が所有する自己株式258千株は除外しています。

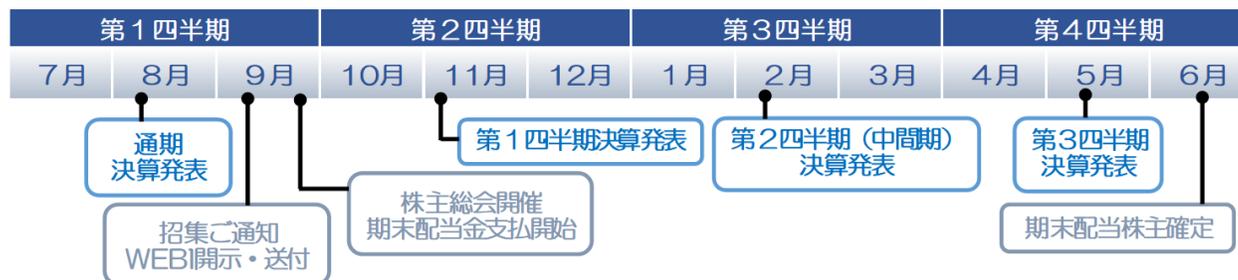
注3 日本マスタートラスト信託銀行株式会社の持株数のうち、信託業務に係る株式数は274千株です。なお、その内訳は、信託口137千株、退職給付信託口137千株です。

# 株主メモ

## お問い合わせ窓口

DNホールディングス株式会社 経営企画本部  
電話番号：03-6675-7002（代表）  
e-mail：info@dcne.co.jp

## IR年間スケジュール



## ホームページのご案内

企業情報、事業概要、IR情報などを公開しております。

<https://www.dcne.co.jp/>



## 注意事項

- 本資料につきましては、投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。
- 本資料における将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。
- 将来における当社グループの業績が、現在の当社グループの将来予想と異なる結果になることがある点を確認された上で、ご利用ください。
- 業界等における記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。
- 本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させて頂くものであり、当社はいかなる場合においてもその責任は負いません。



DNホールディングス株式会社

人と自然が微笑む社会へ

